

## 令和元年度日本規格協会標準化貢献賞

### [標準化貢献賞]

氏名・所属・役職	主な功績
加藤 錦良	<p>企業での知見を存分に活かし、永年に亘り中部地区をはじめ全国の品質管理技術の普及並びにそのレベル向上に多大なる貢献をしている。特に、当協会名古屋支部で開催している「JIS 品質管理責任者セミナー専修科コース」では、主任講師を 20 年以上の永きに亘り務められ、講師グループの講義科目多能化や講義内演習問題の構築、受講者参加型による事例研究の創設などの課題解決を主導し、セミナーの質向上を通じて JIS 品質管理責任者の力量の向上に努めるなど、品質管理と標準化に関する人材育成に対し大きく寄与した。</p>
小島 孔 一般社団法人日本計量機器工業連合会 常務理事	<p>国内の計量計測分野に関する豊富な専門知識を有し、日本計量機器工業連合会の常務理事として、OIML（国際法定計量機関）勧告、JIS（日本産業規格）、JMIF（計工連）規格の作成等を通じて、標準化活動を推進している。特に JIS に関しては、この 20 年間で約 70 件の JIS に関わっている。</p> <p>また、経済産業省からの委託を受け、当協会の委員会と連携して「水素燃料計量システム—自動車充填用」の JIS 作成分科会の事務局をはじめ、多大な貢献をしていただいている。特に、2017 年 4 月に特定計量器に追加された自動はかり 4 器種（自動捕捉式はかり、ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケール）が検定の対象になったことを受けて始まった「計量制度見直し関連 JIS 開発」事業では、はかり製造者・使用者等の関係者の意見を取り入れる役割を果たしながら、計量行政室及び産業技術総合研究所計量標準総合センターと連携をとり、検定で引用する技術基準を JIS に取り入れた改正原案を作成する委員会・分科会では計量に関する貴重な発言を行っている。</p>

氏名・所属・役職	主な功績
長沢 信治	<p>環境マネジメントシステム認証審査員としての審査経験を活かし、永年に亘り関東地区を中心に「ISO 14001 要求事項解釈コース」、「内部環境監査員養成コース」、「環境管理責任者・推進者養成コース」などの講義を担当いただいた。</p> <p>また、環境マネジメントシステムの出張研修で多くの企業を指導し、ISO 14000 セミナー講師会では、2015 年改訂の際に内部環境監査員養成コースの教材開発に尽力いただくなど、当協会の研修事業に多大な貢献をしている。</p> <p>環境マネジメントシステム審査においては、累計 200 件の審査実績があり、現地審査における観察、指導及び助言は受審組織から高い評価を得、審査の質向上に大きく寄与した。</p>
永宮 直史 特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会 エグゼクティブフェロー	<p>ISO/IEC JTC 1/SC 27/WG 1、WG 4 国内委員会委員、JIS Q 27017:2016 原案作成委員会委員等を歴任し、情報セキュリティ関係規格の開発に寄与した。そして、情報セキュリティに関する豊富な知見を基に、一般財団法人日本要員認証協会（JRCA）の ISMS クラウドセキュリティ審査員評価登録制度の構築、立上げに大きく貢献した。</p> <p>クラウドセキュリティの人材育成のために同氏が開発した素材テキストを JRCA が承認する研修機関に提供し、クラウドセキュリティ研修コースの短期立上げに尽力したほか、JRCA 講演会での講演、JRCA ニュース記事の寄稿も行い、JRCA 登録審査員に幅広く新制度の周知を行った。</p> <p>また、JSA の書籍「ISO/IEC 27002 に基づくクラウドサービスのための情報セキュリティ管理策の実践の規範」も執筆し、クラウドセキュリティへの取り組みの普及、啓発にも貢献した。</p>

氏名・所属・役職	主な功績
<p>村田 健治 一般財団法人光産業技術振興協会 開発部次長 標準化室長</p>	<p>2013年度から2019年度現在まで、光産業技術振興協会内に組織されている9つのJIS原案作成委員会を取りまとめ、自らJIS原案のチェックを実施するなど、品質の向上に寄与された。</p> <p>同協会では、現在約300件のJISを管理し、ここ10年間に180件余り、年間20件前後のJIS制定・改正を進める中、同氏は、品質の向上に加えて、同協会内のJIS開発の迅速化に向けての管理、関係者の調整、業界後継者の育成など、光産業業界内での標準化を積極的に進められている。</p> <p>また、2016年度からは、当協会が事務局となって進めてきたJIS Z 8301（規格票の様式及び作成方法）の委員及び分科会委員も担っていただき、我が国における標準化の意義を十分に理解され、積極的な意見・審議を通じて、当協会の運営に多大なる貢献をいただいている。</p>
<p>森田 英雄</p>	<p>環境マネジメントシステム認証審査員としての審査経験を活かし、永年に亘り関東地区を中心に「ISO 14001 要求事項解釈コース」、「内部環境監査員養成コース」、「環境管理責任者・推進者養成コース」などの講義を担当いただいた。</p> <p>また、環境マネジメントシステムの出張研修で多くの企業を指導し、ISO 14000 セミナー講師会では、2015年改訂の際に内部環境監査員養成コースの教材開発に尽力いただくなど、当協会の研修事業に多大な貢献をしている。</p> <p>環境マネジメントシステム審査においては、累計228件の審査実績があり、現地審査における観察、指導及び助言は受審組織から高い評価を得、審査の質向上に大きく寄与した。</p>
<p>吉田 敏 株式会社池田泉州銀行 リレーション推進部長</p>	<p>2014年の新市場創造型標準化制度発足時から、積極的に地域企業への制度の普及啓発及び新規規格開発提案に努めていただき、池田泉州銀行からはパートナー機関として、10件以上の新規JIS案の提案をいただき、その仲介の労を取っている。それらの活動の成果として、新市場創造型標準化制度を活用した新規JIS化提案の3件はJISC提案・採択され、具体的なJIS原案作成も完了し、所定のJISC審議を経て、JIS化(1件はTS化)がされている。</p> <p>また、当協会においては、新市場創造型標準化制度標準化支援パートナーシップ制度登録組織機関として、東京・福岡・名古屋・岐阜・高松で開催する普及啓発セミナーでもその組織活動の事例紹介に尽力いただいている。</p>

氏名・所属・役職	主な功績
	<p>更に同銀行内では、イノベーション推進協議会等を組織され、多領域の支援機関（人）を結び付けたネットワークを構築しており、新技術の研究開発と標準化の接点、関連付け等の開発情報交流に尽力いただいている。</p> <p>同氏は、これらの活動の中で常に同銀行の方々の先頭に立ち職員を牽引し、標準化関連活動に対する貢献度は極めて高く、顕著な功績を挙げている。</p>
<p>渡邊 博之  公益財団法人ひろしま産業振興機構  ものづくり革新統括センター 開発支援統括マネージャー</p>	<p>当機構は、広島県内の産業支援機関とネットワークを形成し、産業界や行政、大学等と緊密な連携を図りながら、地域企業の新たな事業活動への取り組みや経営基盤の強化及び国際化への対応等を総合的に支援することにより、新たな価値を創造し、県経済の持続的発展に貢献している。</p> <p>同氏は、県内中堅・中小企業が抱えるものづくり関連技術分野の様々な幅広いニーズに応えるため、地域企業の共通の課題を解決する橋渡しの役割を担い、産業界に貢献している。</p> <p>当協会とは、地域中堅・中小企業への戦略的標準化の重要性と優れた技術や製品を市場での信頼性向上のための標準化テーマの具体的な相談案件の発掘に寄与いただいているとともに、技術支援に資する相談会・企業展示会又は標準化セミナーを企画、更には新たなパートナー機関の発掘や県内のパートナー機関同士の連携を図るなど、標準化関連活動に対する貢献度は極めて高く、顕著な功績を挙げている。</p>

## [標準化貢献特別賞]

団体・企業名	主 な 功 績
<p>公益財団法人スガウェザリング技術振興財団</p>	<p>同財団は、試験用添付白布を始めとする染色堅ろう度試験用品の普及事業に多大なる貢献をしている。特に、高度な品質が要求される染色堅ろう度試験用品の作成にあたっては、日本規格協会染色堅ろう度委員会への参画を通じ、製品試験の実施や合否判定等に大きく寄与しており、同財団からの的確な助言はそれらの品質保持及び安定供給に大きく貢献している。</p> <p>また、同財団は繊維業界には欠かすことのできない染色堅ろう度試験方法である JIS L 0803:2011（染色堅ろう度試験用添付白布）や JIS L 0888:2018（光及び汗に対する染色堅ろう度試験方法）等の原案作成団体を務めるとともに、日本学術振興会染色堅ろう度第 134 委員会の事務局として、繊維業界における新技術／新素材等の標準化にも積極的に取り組んでいる。</p>
<p>有限会社文化スタジオ</p>	<p>1975 年より永年に亘り、JIS 原案及び答申用原稿を作成する際の JIS 中にある図面・トレース作成に尽力いただいている。国内外の規格に基づく図面表示のルールにも精通しており、精緻で複雑な図面も正確に・確実に・迅速に作図し、規格の誤解のない技術的事項の解釈やより深い内容の理解の一助を担い、JIS 規格票の品質確保と価値の向上にも寄与している。</p> <p>2000 年からの JIS 原案作成の電子化が進むと並行して CAD 技術も活用した図面制作にも取り組んでいる。また、「図記号」の電子的な制作にも協力する等、JIS 規格票の付帯する商品開発と普及啓発の観点からも標準化関連活動に対する貢献度が高い。</p>

## [標準化奨励賞]

氏名・所属・役職	主な功績
鈴木 智弥 鈴木デザイン事務所	<p>当協会月刊誌『標準化ジャーナル』との併合による新生『標準化と品質管理』誌の第1号（2010年4月号）からJSAグループ発足までの一時代にわたり、計109号にもおよぶ同誌の表紙デザインを手掛け、当協会定期刊行物としてのイメージ及び認知度向上に寄与した。</p> <p>更には、『田口玄一論説集（全4巻）』、『品質管理の演習問題と解説（QC検定試験各級対応全4巻）』、『測定における不確かさの表現のガイド [GUM] ガイドブック』、『JMPによる技術者のための多変量解析』など多数の書籍についても、それぞれがもつコンセプトを的確に捉えたカバーデザインを提案し採用されている。</p> <p>これらの実績は、当協会が発信する標準化と品質管理に係る各種情報の普及に資するものであり、当協会事業への貢献として認められる。今後も継続的な活躍が期待される。</p>
須田 晋介 株式会社テクノファ 常務取締役 コンサルティング事業部長 兼 調査開発部長	<p>ISO/TC 176/SC 2/WG 24 エキスパートとして、ISO 9001:2015 開発に従事（2012年5月から2015年9月の発行まで）。国内意見の取りまとめと国際の場での反映に大きく貢献した。同時にJIS Q 9001:2015 開発作業にも熱心に取り組み、ISO 発行後すぐのJIS 発行の実現に尽力した。</p> <p>更に、ISO/JIS Q 9001 の普及にも大きく貢献した。ISO/JIS Q 9001 の2015年改訂は大改訂であり、これまでにない新しい概念が盛り込まれた。これらがユーザーに正しく理解され、規格が適切に利用されるように、全国での説明会、記事／書籍の執筆など、精力的に活躍した。</p> <p>また、関連のISO 9004 の改訂及びJIS化にも関与し、ISO/JIS Q 9001 利用促進の一翼を担った。</p> <p>これらの活動は、国内における品質マネジメントシステムの浸透、ひいては国内事業者の品質インフラの向上に資するものであり、今度も同分野での益々の活躍を期待するものである。</p>

氏名・所属・役職	主な功績
戸部 依子	<p>国民生活の安心・安全面において特に高い審査技術が要求される医療・福祉及び食品分野を主体に審査いただき、受審組織からも高い評価を得ており、組織の製品・サービスの質及び社会的な信頼性の向上に大いに寄与している。</p> <p>食品分野においては、審査技術検討会の委員として審査要領の開発に努められ、ISO 22000・FSSC 22000・JFS-C 認証事業に大きく貢献されている。</p> <p>更に、QMS/FSMS 判定委員会委員としても信頼ある認証の決定を行い、JSA グループの信頼性確保に貢献いただいている。</p>
新野 政信	<p>企業での実務経験・指導経験、品質マネジメントシステム審査員としての知見を活かし、関東地区を中心に、主に「品質管理と標準化セミナー」、「JIS 品質管理責任者セミナー専修科コース」、「信頼性セミナーFMEA・FTA 入門コース」、「品質管理セミナー入門講座」、「品質管理セミナー入門コース」、「現場の管理改善セミナー」など、幅広く講義・改善指導・宿題添削を担当いただくとともに、品質管理、信頼性分野、ISO/TS 16949 コアツール／管理者教育をはじめ、出張研修においても多くの企業を指導している。</p> <p>また、10年以上に亘り「品質管理と標準化セミナー」の幹事に就任し、WG への参画をはじめ、セミナーコンテンツの見直し、教材開発にも着手するなど、当協会の研修事業に多大な貢献をしている。</p>
若森 康彦 株式会社若森経営研究所 代表取締役	<p>中小企業診断士・社会保険労務士・IT コーディネータなど多数の資格を持たれ、それらの知識を活かして QMS・EMS・ISMS・OHSMS と幅広いマネジメントシステムの審査員として活躍いただいている。これだけ複数のマネジメントシステムを審査できる審査員は少なく、組織認証事業への貢献は大きい。</p> <p>また、ISO 9001:2015 改訂にあたっては、審査技術検討会の委員として審査要領の開発及び組織説明に尽力された。</p> <p>更に、組織へのマネジメントシステム構築・運用の指導もなされ、それらの組織が JSA グループ事業と結びつくことで、JSA グループの発展に寄与している。</p>